

死亡手続のワンストップ対応を！ 可能となるよう進めていきたい



細田 孝子
(公明党)



おくやみハンドブック
の市の石釜

早期に対応したい。
ないができるだけ
いは明確にでき
ると思う。時期につ
ては上げる必要があ
ではないが、基準額につ
いては、基準額を超え
が基準額を超えている
ではないのか。

市民生活部長 死亡した際の手続は、人それぞれ違い多岐にわたる。新市庁舎においては、できるだけ全ての手続が1カ所で済むように、また、ワンストップ化

市民生活部長

死亡した際

ではどうか。
悔やみコーナー」を設置し
で、死亡手続をワンストップ
プで対応・サポートする「お

議員

支援用具の値上

りによって、利用者の実情に十分対応できないケースが考えられるのであれば、基準額の見直しを急ぐべきではないのか。

保健福祉部長

業者への調

影響は無いのか。
日常生活支援用具の価格に
日常生

日常生活用具給付事業

が可能となるよう進めてい
きたい。

東北復興高校ラグビー交流会の今後は 地域との連携充実に努める



古川 愛明
(創政会)



議員 東北復興高校ラグ

ビー交流会は今年で4回目

を迎え、本年も4月1日か

ら3日までの日程で、釜石

鶴住居復興スタジアムで開

催された。その目的を伺う。

市民生活部長 東北復興ラ

グビー交流会は、震災復興

の象徴である釜石鶴住居復

興スタジアムを中心に、ラ

グビー交流と震災学習を一

体的に行っている。また、

競技レベルの向上はもとよ

り、高校ラグビーを通じた

交流、人材育成、地域活性

化を目的としている。

議員 釜石市ラグビー協

会会長は、息の長い交流会と

して継続したいと話してい

る。東北復興高校ラグビー

交流会を、ラグビーのまち

として後押しし、復興の手

助け、街のにぎわい、観光、

交流イベントにもなり得る

ものと考えている。地元自治会

等と連携し、さらに盛り上
げることができると考える
が。

市民生活部長

実行委員会

は、岩手県及び釜石ラグビ

ー協会、各校監督を中心

とした幹事が担っている。

これまで4年間で延べ65チ

ーム、約2100人の高校

生が参加する全国有数規模

の交流事業に発展してい

る。また、防災学習の一環

として高校生による語り部

の講話や、震災伝承施設の

見学が実施されている。今

後も、実行委員会、地域の

方々と協力し、受入体制の

充実に努めていく。



東北復興高校ラグビー交流会